

令和4年鋸南町教育委員会第13回定例会議事録

1. 日 時 令和4年12月15日（木）午後2時00分～午後2時55分
2. 場 所 鋸南町立中央公民館 2階会議室
3. 出席委員 教育長 富永 安男 教育長職務代理者 山野 正人
委員 篠原 恭恵 委員 伊藤 尚徳
4. 出席職員 教育課長 福原 規生 主任指導主事 工藤 司
教育総務室長 笹生 いつ子 生涯学習室長 笹生 浩樹
5. 開 会 富永教育長が開会を宣言
6. 議事録署名人の指名 富永教育長が伊藤委員を指名
7. 議事録の承認 令和4年11月18日開催の第12回定例会議事録について承認
8. 会議の傍聴 傍聴者なし
9. 教育長の報告

教育長の報告ですが、お手元の町校長会の資料からいくつかお話いたします。

1点目ですが、鋸南町のコミュニティスクールについてですが、この後議件になっており、課長から縷々説明があらうかと思います。

事務局といたしましては、今年度中に協議会の構成メンバーを検討しながら進め、次年度からスタートできるように考えております。

2点目の時期県立高校改革推進プランについてであります。安房公立高校4校は、このところ定員に対して不足が続いております。

これについては千葉県も非常に危機感を感じておりまして、県立高校のあり方を様々な面から検討し、改革していこうというものです。特に安房公立4校につきましては、

問題も多いということで、3市1町の教育長も色々と考え検討し、教育だけの問題ではなく地域の問題でもあるので、それぞれの首長にもお願いして、連名で県教育長に要望書を提出しました。その内容は、安房地域の県立高校は、歴史もあり、数値的な人口割合で出来た県北の高等学校とは事情が違い、慎重に検討を重ねた結果の統合ならば受け入れなくてはなりませんが、そこに至るまではどうしたら存続できるかを地域で協議会を組織して検討していただきたいということを強く要望しました。

協議会の委員として、鋸南町の主任指導主事もメンバーに加わり、今年度中に何度か話し合いが行われます。

3点目は部活動の地域移行です。前回会議でも申し上げましたが、県教育委員会の達成目標としては、今年度中にそれぞれの自治体で協議会を設置、令和5年度から3年間で土日の部活動を地域移行し、令和8年度以降は平日の部活動を地域に移行します。令和11年度には中学校から部活動が消えてしまうという事になります。鋸南町では、協議会を設置し、無理のない形で地域に移行できれば良いと思っていますが、人の力もお金も必要ですので、国からは積極的な財政支援をお願いしたいと教育長協議会では要望しております。これは学校と教育委員会だけでは出来るものではありませんので、是非、地域の方、教育委員の皆様からの意見を寄せていただきたいと思います。

4点目は、鋸南小学校の10周年記念行事です。鋸南小学校は平成26年に開校しまして、来年度10周年を迎えます。校長の考えでは最小限の行事を行いたいという事で、私も同感でございます。これは私の私案ですが、来年度11月教育の日に記念行事を行ったらどうかと思っております。その節には委員の皆様にもよろしく願いいたします。

5点目ですが、資料としてお配りしました、家庭教育相談員が定期的に発行している、家庭教育通信の「ほほえみ通信」です。この中に「あらゆる教育のスタートは家庭教育です」という記述があります。これは非常に大事な事だと私は考えております。このような通信を管轄の関係各所に配布していますので、参考までにお配りしました。

このような活動が鋸南町の家庭教育が良い方向に向かっていく一助になれば、非常に良い事だと思っております。教育長の報告は、以上です。

10. 議 事

(1) 議決事項

①議案第1号 鋸南町学校運営協議会の設置及び運営に関する規則の制定について

- ・福原教育課長から、議案について鋸南町は来年度から小中学校で1つの学校運営協議会を設置する旨説明がなされた。

(質疑等)

山野委員から、「協議会委員はどのような立場の人を想定しているか」との質疑に対し、

福原教育課長から、「学校長・教頭、現在の学校評議委員の方、PTAの方、行政の関係部署の職員を想定している。」との答弁がなされた。

伊藤委員から「今まで、校長が定める教育目標・運営方針は学校内だけにとどまっていたものを、地域でより深く議論していくためのものと理解して良いのか。」との質疑に対し

福原教育課長から、「当事者の校長や教員も委員となって、みんなで地域を創っていく。」との答弁がなされた。

篠原委員から、「協議会が形骸化することのないようにお願いしたい。」との要望があり、全会一致で可決された。

11. 報告事項

(1) 行事の後援の承認について

- ・笹生教育総務室長から、行事の後援承認は前回の定例会以降2件だった旨、報告がなされた。

(2) 各担当からの報告について

- ① 工藤主任指導主事から、各学校の様子、行事についての報告・説明がなされた。

(質疑等)

- ・山野委員から、「毎日、コロナ感染者報告があるが、陽性者・濃厚接触者の出席停止は何日か。」との質疑に対し、
工藤主任指導主事から「陽性者は1週間。濃厚接触者は5日。エッセンシャルワーカーの濃厚接触者については、自己検査により4日目から出勤可能。」との答弁がなされた。
- ・篠原委員・伊藤委員から「中学校生徒のあいさつが良く、さわやかで気分が良くなる。日々の先生方の指導に感謝している。」との意見があった。

- ②笹生生涯学習室長から、日本遺産候補地域活性推進協議会事業について、生涯学習室関係のイベントについて、報告・説明がなされた。
- (3)笹生教育総務室長から、給食センターの備品購入、給食食材高騰による対応について、報告・説明がなされた。
- ④福原教育課長から、12月の鋸南町定例会での教育課関連の一般質問について、年末年始の各施設開館状況についての報告・説明がなされた。

12. その他

- ①笹生教育総務室長から、今後の行事日程について、別紙説明資料により報告・説明がなされた。
- ②富永教育長から、3月定例会日程について協議があり、16日木曜日中央公民館で開催することに決定した。

13. 閉 会 富永教育長が閉会を宣言

以上、会議の顛末を記載し、相違ないことを証する。

令和5年1月19日

鋸南町教育委員会	教 育 長	富 永 安 男
	教 育 委 員	伊 藤 尚 徳
議 事 録 作 成	事 務 局	笹 生 い つ 子